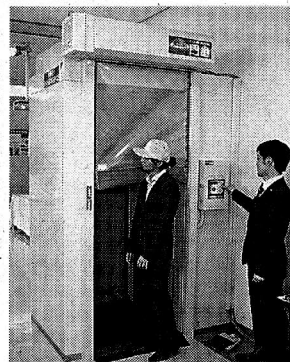


シャッター

気密性高いシート式

小松電機 5割向上、海外にも

シート式シャッター大手、小松昭夫社長は気密性を従来商品の1・5倍に高めた新商品を開発、6月に発売する。半導体工場など新たな用途を開拓するほか海外市場も本格開拓する。



新商品の追加でシート式シャッター全体の売り上げを、2011年3月期に前の期比23%増の21億円に増やす。商品名は「門番・Gシリーズ」。シートと枠の密着度を強化することなどで、従来の「KVシリーズ」に比べて気密性を高めた。開閉速度は毎秒最大3層（従来は2層）を通過する作業車などがシートに接触した場合、シートが外れる仕組みにしており破損を防げるという。外れても簡単に復元できる。

る。半導体工場など新たな用途を開拓するほか海外市場も本格開拓する。